

# 本願力

横浜別院だより

〒234-0051

【発行】真宗大谷派 本願寺横浜別院

横浜市港南区日野一―十一―八

(〇四五) 八四一―三四三〇

FAXTEL (〇四五) 八四一―三四二八  
 (http://www.yokohama-ootani.com)

## 勝劣のこだわり

輪番 森田 成美

連日の酷暑の中、新型コロナウイルス新感染者が各地で過去最高の数値を示す中であって、東京オリンピックは開催されませんでした。それまで開催に反対する声や懐疑的な声を大きく伝えていたマスクメディアも開催されるとテレビ局は一日中実況中継や録画再生で報じ高視聴率を上げ、新聞各社も一面で日本人選手の活躍を掲載しました。その背景にはそれを望む多くの「国民」が居たということでしょう。メダルは選手や選手達が厳しい鍛錬の上に獲得したのであり「国」が獲得したものではありません。屁理屈を言うなど叱られそうですが、歴史を辿れば、他国との戦争に勝った勝ったと万歳三唱していた時の国民感情に通ずるものがないと言いきれるでしょうか。かく言う私も、「日本」の活躍に誇らしさを感じています。常にどこかで勝劣にこだわって生きていることのあらわれではないでしょうか。何でも比べて勝劣をつけたがる。世事だけではありません。

浄土宗の了恵という方が、法然上人の遺

文法語を編纂した『和語灯録』の中に、念仏の勝劣を問う話が出てきます。

「問うていはく、聖人の申す念佛と、在家のもの申す念佛と、勝劣いかむ。答えていはく、聖人の念佛と、世間者の念佛と、功德ひとしくして、またくかはりめあるべからず。」「問うていはく、心のすむ時の念佛と、妄心の中の念佛と、その勝劣いかむ。答えていはく、その功德ひとしくして、あえて差別なし。」

お念仏をも勝劣ではかろうとするのです。問者は尚不審をつらねます。いわゆる精進潔斎して申す念仏はとうとく、煩惱にまみれて申す念仏はおとるでしょうと。上人の答えは阿弥陀仏の本願のゆえを知らないからそのような疑いをするのだと。阿弥陀仏の本願は善悪をへだてず、持戒・破戒をきわらず、在家・出家をもえらばず、有智・無智をも論じないのだと。

また、心のすむ時の念仏はまじわるものがないから清浄の念仏で、心の散乱する時は形ばかりで不浄の念仏でしょう、どうしてひどいと言えるでしょうと。それに対し、阿弥陀仏はそういう悪業の衆生をすくうために迷いの海に誓いのふねをうかべて下さったのであり、そのふねにはおもき石もかろきあさがらもひとつに入れてむかいの岸にとどけて下さるのであると答えておられます。

同じ疑問が私の中にないでしょうか。オリンピックからお念仏まで勝劣にこだわる私の姿がそこに現れているのです。

南無阿弥陀仏

【同朋の会・おみがき会 六月十九日】



— 各法要 (おつとめ・ご法話) のご案内 — 2021年9月～11月

～どなたもご自由にお参りください～

**秋季彼岸会法要** 午後1時30分より  
9月25日(土)・26日(日)

【法話】高濱 浩暢 師(開教者会 正勸寺)  
お彼岸は、浄土に還っていかれた亡き人を  
偲ぶと共に、自分の生活を振り返る大切な時  
です。有縁の皆様におかれましては、ぜひご  
参詣ください。

**定例法話** 午後1時30分より

- 9月28日(火)別院 輪 番 森田成美 師
- 10月9日(土)開教者会 六縁寺 佐々木健太 師
- 10月28日(木)別院 輪 番 森田成美 師
- 11月9日(火)横浜組 南福寺 工藤貴弘 師
- 11月28日(日)別院 輪 番 森田成美 師

※法話終了後の「座談会」は休止中です。  
※「正信偈の会」は休止中です。

**横浜別院同朋の会・おみがき会**

10月2日(土) 10時30分～12時  
本堂の仏具を磨きます。弁当あり。  
※古くなったタオルをお持ちください。

**【9月行事一部中止・参詣者の皆様へ】**

緊急事態宣言が9月12日まで発出されたこ  
とを受けて、下記の行事を中止させていた  
だきます。今後については、随時、最新情  
報をHPや電話等でご確認ください。

【中止】グリーンケアのつどい (9月4日)  
定例法話 (9月9日)

尚、参詣者の皆様にはマスク着用、咳エ  
チケットや手洗い・うがいの励行など、十  
分な予防対策をお願いしております。

**《別院声明儀式研修会のご案内》**

【日時】9月30日(木) 14時～16時  
【内容】「横浜別院報恩講・習礼」  
【参加費】無料 ※寺院対象の研修会  
【持ち物】間衣・輪袈裟『大谷声明集』等  
報恩講に出仕を予定されている方は積極的  
にご参加ください。ご参加の方は、お手数  
ですが、別院まで電話、FAX、メール等で  
事前に申し込みください。

.....

**報 恩 講** ※詳細は別紙の報恩講案内

10月18日(月) チラシをご覧ください

- 午後1時 初速夜法要
- 午後2時 法話 (雲井一久 師:真照寺)
- 午後3時15分 御伝鈔拝読

10月19日(火)

- 午後1時 結願速夜法要・御俗姓拝読
- 午後2時 法話 (本多 暁 師:稱名寺)

10月20日(水)

- 午前10時 結願日中法要
  - 午前11時 法話 (海法龍 師:長願寺)
- ※お斎(食事)は中止させていただきます。

緊急事態宣言の発出等により、急遽、  
日程変更の場合があります。最新情報  
をHPや電話等でご確認ください。

**グリーンケアのつどいのご案内**

【日時】 10月2日(土) 午後2時～  
12月11日(土) 午後2時～  
突然起きてくる人間の悲しみに共感を求めて  
グリーンケアを行なっています。  
※参加費・申し込みは不要です。  
詳細はチラシをご覧ください。

編集後記

今年も残すところ四カ  
月となりました。いつの  
間にそんなに月日が経っ  
たのか、私はその時間を  
一体何をしていたのか、  
そんなことを感じてしま  
います。  
これから秋へと入って  
きますので、お彼岸や報  
恩講の季節となります。  
ですが、相変わらずコロ  
ナ禍と呼ばれる状況が世  
界中で続いています。昨  
年のこの時期を思い返す  
と、「来年にはワクチン  
が普及して、きっと収まっ  
ているだろう。」と何と  
なく楽観的希望を持って  
いたように思います。  
あれから一年後、状況  
は益々深刻になり、日々  
世界が変化しています。  
それに対応するにも限界  
があり、本当に人間は対  
応することができないの  
かと、私自身は不思議な  
気持ちを抱いています。人  
間にはできる事しかでき  
ません。できる事をしな  
がら、ご参詣お待ちしております。  
(家本)